

地産地消推進店などを認定します

町内で生産される農林水産物・畜産物やこれらを使った加工品を、①積極的に販売・加工するお店など、②生産する人、③積極的に活用する給食実施事業所などを、それぞれ「平泉きらめき」は「はん推進店」「平泉きらめき」は「はん推進店」「平泉きらめき」は「はん推進店」として認定します。

■対象
①平泉きらめき「はん推進店」

町内産農産物などを積極的に販売および活用する、町内の飲食店・販売店・農産物直売所・宿泊施設および加工者など

統計調査を実施します

■経済センサス基礎調査

経済センサス基礎調査は、調査員が全国全ての事業所の活動状況を实地に確認し、新たに把握した事業所など一部の事業所には調査票を配布します。町での調査期間は、6月から9月までとなります。

■工業統計調査

工業統計調査はわが国の工業の実

②平泉きらめき「はん推進者」

①の推進店および町内の飲食店などに、町内産農産物などを供給している町内の農業者または生産者組織

■申請方法など

▽申請書は、役場農林振興課で配布します。
▽初回の申請期限は5月10日(金)までです。(※期日以降は随時受け付けます)

■申請・問い合わせ先

農林振興課 ☎46-5564

態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

■問い合わせ先

まちづくり推進課 ☎46-5578

住民基本台帳ネットワークシステムの稼働を停止します

5月21日(火)から23日(木)まで、住民基本台帳ネットワークシステムの更新作業を行います。この作業に伴い、マイナンバーカードなどに関する窓口業務が行えなくなります。

悠久の湯平泉温泉「こどもの日キャンペーン」

悠久の湯平泉温泉では、子どもの健やかな成長を願い、今年も中学生以下の子どもの対象とした「こどもの日キャンペーン」(5日間)を実施します。

▼期間：5月1日(水)～5日(日)

野外焼却は禁止されています

野外焼却は法律や条例において、次の例外規定を除き禁止されています。

■例外で認められている焼却

- ①法令に基づく焼却(伝染病家畜、松くい虫被害伐採木などの焼却)
②風俗慣習上の行事のための焼却(火祭り、どんと焼きなど)
③農林漁業のためのやむを得ない焼却(草、木の葉、枝、もみ、わらなどの焼却)
④学校教育などのための焼却(キャンプファイヤーなど)

- ⑤落ち葉の焼却その他の一過性の軽微な焼却(落ち葉、少量の剪定枝、空き地の刈り取った草木の焼却)
※①～⑤であっても廃プラスチック

ご不便をお掛けしますがご理解ください。
■問い合わせ先
町民福祉課 ☎46-5562

■問い合わせ先

悠久の湯平泉温泉 ☎34-1300

ク類やゴムくず、廃油や皮革の焼却は認められていません。

■その他

枯れ草などを焼却する場合は、念のため平泉分署(☎46-0119)まで連絡をお願いします。

■問い合わせ先

町民福祉課 ☎46-5562

カモシカを見かけたら

「ニホンカモシカ」は本州・四国・九州に生息する日本固有の野生動物です。ウシ科に属する草食動物で灰色の長い体毛に被われ、成獣は頭に2本の短い角があります。

①元気に動き、歩いているとき

カモシカに近づいたり、驚かせたりしないで静かに見守ってください。ほとんどの場合、時間がたてば山のすみかに帰ります。

②ぐったりしていて、ケガや病気で思われるとき

農林振興課へ連絡してください。
③まったく動かず、死んでいるかもしれないとき
農林振興課または平泉文化遺産

令和元年度「子どもの集い」

令和元年度児童福祉週間の一環として「子どもの集い」を開催します。

■日時

5月10日(金) 午前10時～午前11時

■場所：観自在王院跡

※雨天の場合は長島体育館

■内容：体操、かけっこ、本の読み聞かせなど
■問い合わせ先
町民福祉課 ☎46-5562
子育て支援センター ☎46-2767



ニホンカモシカ

センターへ連絡してください。
④子どものカモシカのとき
優しく見守ってください。近くに親のカモシカがいるかもしれないので、保護するなどの行為はしないでください。人の手で保護されたカモシカは野性に戻れなくなる恐れがあります。

■問い合わせ先

農林振興課 ☎46-5564
平泉文化遺産センター ☎46-4012

中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払制度

～計画認定申請の手続きは6月28日まで～

集落協定または活動組織の新規設立や、活動対象農用地の面積の追加などを行う場合は、活動計画の認定申請の手続きが必要となります。

▼活動計画の認定申請書の提出
6月28日(金)まで
■問い合わせ先
農林振興課 ☎46-5564

クマに注意ください！

今年は積雪が少なく、春先に子連れのクマが多く出没し、人里周辺に頻繁に出没することが予想されますので、くれぐれも「注意願います」。

▼鈴や笛、ラジオなど音の出るものを携帯し、クマに自分の存在を知らせる。
▼グループでの行動を基本とし、クマの活動が活発になる明け方と夕暮れ時は周囲に気を付ける。

■問い合わせ先

農林振興課 ☎46-5564

「夕暮れ時 もう少しとゆっくり」ブレーキを」

～春の農作業安全月間 6月15日まで～

農作業が忙しくなるこれからの時期は、農作業事故が起こりやすくなります。急な作業開始は、思わぬ農機具事故につながります。ゆとりの心を持って、慌てず計画的に作業をしましょう。

▼農機具の始業前点検など基本動作の励行
▼相手から見やすい夜光反射材などの装着
▼農業者だけでなく、家庭や地域での事故防止意識の醸成
■問い合わせ先
農林振興課 ☎46-5564